

災害に備えて情報共有を行いました

～令和4年度福知山市防災パトロール～

R4.5.27

～福知山河川国道事務所～

福知山市防災パトロールは、福知山市の主催により毎年出水期前に行われており、国、府、市がそれぞれ災害時に危険が予想される箇所や防災関連施設、災害想定や対策について説明を行い、関係機関で情報共有を行うことを目的としています。

今回の防災パトロールでは、由良川防災ステーション(国)、大谷川改修工事(府)、福知山市水防センター(市)、観音寺地区浸水センサー(観音寺自主防災会)について、各関係機関が現地で説明を行いました。



- 日 時: 令和4年5月27日(金)9時00分～11時00分
- 場 所: 由良川防災ステーション(福知山市戸田地区)、大谷川改修工事現場(福知山市土地地区)、
観音寺地区浸水センサー設置箇所(福知山市観音寺地区)
- 主 催: 福知山市
- 参加者: 福知山市(副市長、危機管理監)、京都府、陸上自衛隊第7普通科連隊、福知山警察署、
福知山市消防団、観音寺自主防災会、福知山河川国道事務所 ほか(合計13機関34名)
- 報 道: 毎日新聞(5月28日掲載)、両丹日日新聞(5月28日掲載)、京都新聞(6月1日掲載)

○開会あいさつ(福知山市 前川副市長)

「災害対策施設は、適切に管理運営を行い、いざというときにしっかりと運用ができるということが極めて重要。これから緊張感の続く日々を迎えるが、関係機関との連携を行い対応したい。」



各機関の説明概要

○福知山河川国道事務所



由良川防災ステーション

由良川防災ステーションは、近年多発している大規模出水に対し、円滑かつ効果的な河川管理施設保全活動及び緊急復旧活動の拠点として、令和3年7月に開所された。

由良川防災ステーションが整備された経緯や、災害対策車両の配備状況、根固めブロック等の建設資材について、各関係機関に説明を行った。

○観音寺自主防災会



浸水センサー

観音寺地区浸水センサー

福知山市観音寺地区においては、地元自主防災会が、浸水センサーを避難スイッチとした避難態勢について、説明を行った。浸水センサーが一定時間水に浸かると、SNSで自主防災会長や地元自治会長らに通知される。令和3年8月14日の出水では、センサーの作動を確認し、有線放送やSNSで住民に増水を周知することにより、いち早く避難に備えることができた。

○京都府



大谷川改修工事

○福知山市



水防センター

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市堀2459-14 TEL 0773-22-5104(代表)

水防災意識社会
再構築ビジョン

